

『感謝!ふくしま』
プロジェクト



新卒・若者の採用ができる！ 採用力向上セミナー

Day
1

トークセッション

～ 今どきの就活事情について ～

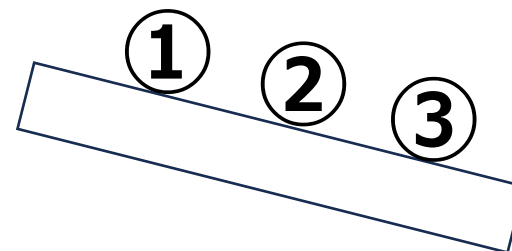
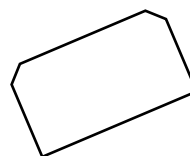
トークセッション

～ 今どきの就活事情について ～

登壇者プロフィール

	①福王寺希美	②木元美里	③佐藤秀哉
所属	東京都内大学4年生 文学部人文社会学科社会学専攻	福島県内企業	東京都内企業
経歴	福島県出身、県外大学に入学 県外企業（東京都）へ就職予定	福島県南相馬市出身、 県外大学（経営学部経営学科）卒業後、 県内企業に就職	福島県いわき市出身、 県外大学（法学部法律学科）卒業後、 県外企業に就職
県内・県外就職の理由	県内企業では自分のやりたい仕事や目指しているキャリア、10年後の理想とする自分の姿が叶えられない。	地元で家族の近くで頑張りたい。都内での就職に前向きになれなかった。	田舎育ちで、キラキラな社会人生活を夢見て都内で就職をしたかった。

ファシリテーター



	①福王寺希美	②木元美里	③佐藤秀哉
就職活動の開始時期	本格的に始めたのは3年の1月	3年生の12月	大学卒業後、4月（内心、焦りあり）
企業における採用の早期化について	個人的には良い印象。 「やるべきこと・やったほうがいいこと」が4年生は多くなるため就職活動は早めに開始・終了した方がありがたい。また、早めに内定をもらえると安心感が得られ、就活もある程度余裕が持てる	二極化が顕著。関東圏など人が多い地域は就活の本格化が早い方が多く、東北地方ではまだそこまでスピード感が浸透していない印象	レールに乗らないといけないうことへの反抗心あり。正直面倒くさいし、何ができるのか、したいのか、わからない
就職活動は何からスタート	就活サイトへの登録を行い、就職活動の基本について学ぶことから始めた	就活サイトの登録とインターンシップへの参加	就活サイトへの登録
いつまで就職活動が続けたか？ 内定後の就職活動について	6月の第1週目まで 内定後も就職活動は続けていた。 内定企業に入社することが本当に正しい判断なのか不安があったため	9月 内定後は就職活動を続けませんでした。	6月半ば 内定もらい就活終了
就職先を決定する際の重要視ポイント	「給料」「福利厚生」「仕事内容」 「研修・教育制度」「企業の将来性」	自分が成長できる（自分で考えて働く） 会社自体が成長していく見込みがあるか 会社の雰囲気・社風（若手から裁量権もって働ける）	・会社規模、事業内容 ・勤務地、給料 ・会社の展望
「働くこと」や「働き方」に対して	「長く勤めること」よりも「自分の成長」に繋がる仕事がしたい	就活開始時期は、入社したての時はできる限り全力以上を使って働きたいと考えていた。 入社を決める際には、がむしゃらに働くことに対してあまり前向きには考えていなかった。	自分の人生を豊かにするために働く。その仕事で社会貢献を実感したい。 自分のやっていることに誇りをもって働きたい。
「ワークライフバランス」に対しては、企業選びの際、どの程度重視したか	最重要ポイントではない。 将来がどの様になるか不確定であるため成長の見込みがあり、体力もある今のうちに稼げるだけ稼ぎ、経験を積んでおきたい(成長したい)	仕事もリフレッシュもバランスよく自分で調整できることによって、どちらのパフォーマンスも高く保つことができる	待遇や福利厚生はすごく大切だと思う。 従業員のことを考えてますよ！って伝えようとしてくれたら、それを信じようと思う。

トークセッション

～ 今どきの就活事情について ～

Q 1 , 就職活動の時期について

トークセッション

～ 今どきの就活事情について ～

Q2, 就活のスタートの手法について
(何からスタートするのか)

トークセッション

～ 今どきの就活事情について ～

Q3, 企業選びのポイントについて
(重要視する点)